

# Q.1

子どもと過ごす  
限られた時間の中で  
もしも何かひとつだけしか  
伝えられないとしたら  
あなたは何を伝えますか？

このことを切り口に、哲学対話的に交流しながら、教育への思いと情熱を交流させてみませんか？

ファシリテーター：弘前大学教職大学院 院生 下山達彦

2020 年 2 月 22 日 (土) 9:30~12:00

会場：弘前市民会館 2階 中会議室


## ■お申込み・お問い合わせ先

弘前大学教職大学院 学生企画部 担当 工藤由紀

TEL : 090-7663-2306 MAIL : h18gp402@hirosaki-u.ac.jp

当日参加も可能ですが、  
事前申込にご協力ください。

## 子どもと過ごす限られた時間の中で もしも何かひとつだけしか伝えられないとしたら あなたは何を伝えますか？

開催日時	令和2年2月22日（土）9：30～12：00	
開催場所	弘前市民会館2階「中会議室」（弘前市下白銀町1-6）	
対 象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森県内一般教員及び県教委関係者</li> <li>・弘前大学教職大学院院生及び教員</li> <li>・その他、子どものために対話する大人の方</li> </ul>	
申込方法	メール本文に、参加者氏名（ふりがな）、所属、連絡先を明記いただき、 下記メールアドレスへ送信してください。 ※メール送信先 h18gp402@hirosaki-u.ac.jp （学生企画部担当 工藤）	
内 容	9：15～ 9：30 受付 9：30～ 9：40 開会行事・趣旨説明 9：40～11：20 【交流】 ※少人数の班で、テーマをもとに語り合いながら、教育に対する思いを 哲学対話的に交流します。 〈ファシリテーター〉弘前大学教職大学院 院生 下山達彦 11：20～11：50 【シェアリング】 11：50～12：00 閉会行事	
この会のキーワード	・情熱を持ち寄る    ・好き勝手自由に語る    ・やる気を持ち帰る	

### 弘前大学教職大学院 **学生企画部** とは

各々が教育に対する情熱を持ち寄って、好き勝手自由に語ることにより、やる気を持ち帰ることができる、いわば「情熱のGS（ガソリンスタンド）」のような研究会を企画したい。そんな思いで学生企画部を立ち上げました。昨年2月に行われた教育研究会 Vol.1「いま子どもたちと共に学びたい事、語り合いたい事～未来からの留学生に身に付けて帰って欲しい力を探る～」に続き、8月には教育研究会 Vol.2として、独立行政法人教職員支援機構支援事業として、NITS カフェ in 弘前「飾らないことばで参ります～子どものために対話する大人の集い～」を開催。「コミュニケーション能力って何だろう？」というテーマのもと、教育に対する思いを哲学対話的に交流しました。

#### 【前回参加者の声】

- ・いろいろな立場の方と一つのテーマで話すことが面白かった。職場でも固定概念にとらわれずに話せたならなと思いました。（特別支援学校教員）
- ・エネルギーをもらったので、次回は周囲を誘って、参加したい。（教育行政機関）
- ・教員、行政、院生、大学教員が、壁なく、自由に交流する、無理に結論を出さない場の設定がよいと思いました。教育にかかわる柔らかなネットワークが青森で生まれていくと感じています。（教職大学院教員）

